

令和5年度丹波篠山市学力・生活状況調査の分析【1年生】

●国語

【目標値に達している項目】

- ・言葉の特徴や使い方に関する事項
- ・情報の扱い方に関する事項
- ・我が国の言語文化に関する事項
- ・書くこと
- ・読むこと

【課題のある項目】

- ・話すこと、聞くこと

話すこと、聞くこと以外の項目では全て目標値を上回り、おおむね良好な状況です。

問題の内容別に見ると、「漢字を読む」「漢字を書く」や、「文法・語句に関する事項」「文学的な文章の内容を読み取る」といった項目は、目標値を大きく上回っており、満足できる結果となっています。

一方、「インタビューの内容を聞き取る」は、全国平均かつ目標値を下回る結果となっています。対策としては、現在授業で定期的に行っている聞き取りテストを継続するほか、話し合い活動を積極的に取り入れることで、力をつけていきたいと考えています。

●数学

【目標値に達している項目】

- ・数と計算
- ・図形
- ・変化と関係
- ・データの活用

【課題のある項目】

- ・いろいろなグラフの読み取り

全体で目標値より、6ポイント程度上回っています。領域別に見ると、すべての項目で目標値を上回っており、「知識・技能」が定着していると考えられます。

問題の内容別に見ると、「小数・分数の計算」「平面図形」や「平均場合の数」といった項目は、目標値を大きく上回っており、満足できると結果となっています。

一方、「いろいろなグラフの読み取り」において課題が見られます。対策としては、「関数」の授業を通して、様々な問題に取り組み、グラフにふれることで読み取る力をつけていきたいと考えています。

●生活習慣・学習習慣について

①友達の意見を聞いて新しいことに気づいたり、自分の考えが深められたりして、勉強って面白いなと思うことがありますか。

肯定率 54.5ポイント 全国平均より 12.5ポイント低い

②クラスの多くの人や仲のいい友だちと意見がちがっても、自分が正しいと思ったことは、それを主張することができますか。

肯定率 53.1ポイント 全国平均より 10.1ポイント低い

③学校の授業では、友だちと教えあう時間がありますか。

肯定率 66.9ポイント 全国平均より 21.1ポイント低い

④クラスの人がふざけたり、おしゃべりしたりして、授業に集中できないことがありますか。

肯定率 42.1ポイント 全国平均より 11.4ポイント低い

⑤学校に持っていく物は、前の日のうちに確かめていますか。

肯定率 55.2ポイント 全国平均より 18.5ポイント低い

⑥お祭りやボランティア活動など、地域の行事に参加していますか。

肯定率 82.8ポイント 全国平均より 14.5ポイント高い

どの項目も全国平均より低く、課題が見られます。特に顕著にポイントが低かったのが上記の①～⑤です。コロナ禍だったということもあり、小学校のときはペア学習やグループ学習が制限されていたと考えられます。今後は必要に応じてペア学習やグループ学習を取り入れ、深い学びにつなげていきたいと考えています。また、授業規律については、私語や雑談が多い傾向が見られますので、学年団と授業担当者で連携し、落ち着いて学習に取り組める環境をつくっていきます。

一方、顕著にポイントが高かったのが⑥の項目で、社会参画の意識が高いことがわかります。夏休みの「わいわいフェスティバル」のボランティアにも多くの1年生が参加していました。今後もボランティア参加の呼びかけや道德の授業の充実、トライやる・ウィークに向けての学習等で、社会参画の精神をさらに向上させていきます。